

資料編



「行方市総合計画」と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の関係

行方市総合計画 まち・ひと・しごと 創生総合戦略		総合戦略の基本目標				デジタルによる地域課題の解消		
		地方に仕事をつくる	人の流れをつくる	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	魅力的な地域をつくる	デジタル技術を活用した暮らしの向上の推進	地域の実情に合わせた個性的な取組の推進	多様な主体との連携・協働による地域課題の解決
分野	施策							
重点プロジェクト	I 地域医療体制の再編充実と連携の促進	24時間体制の救急医療への対応	○		○			○
		地域かかりつけ医機能の普及啓発	○		○		○	○
		高齢者施設や福祉施設の充実	○			○	○	
	II 安心して子育てできる環境と教育の充実	給食費の無償化			○	○		
		通学費の助成制度			○		○	
		子育て支援環境の充実と強化		○	○	○		○
		ICT教育の推進			○	○	○	
	III 基幹産業の再生と新たな地域産業の創出	新規就農支援と移住・定住施策の強化	○	○		○		○
		北浦複合団地等を活用した産業誘致	○		○	○		○
		観光と農業を融合した交流人口の拡大	○	○	○	○		○
	IV 命と暮らしを守る社会基盤の構築	防災・減災政策の推進				○	○	
		市民と協働による地域防災体制の強化				○		○
		避難所等の環境整備と機能強化				○	○	
		デジタルと共助による防災体制の構築				○	○	
	V 生活の利便性や安全性を高める都市機能の強化	新たな地域拠点の整備		○		○	○	
		便利で使いやすい公共交通の充実			○	○		○
		安心できる消費生活環境の推進	○	○		○		○
	VI 健全な財政基盤と効果的な行政運営機能の構築	デジタルを活用した市民サービスの充実				○	○	○
		三庁舎体制による効果的な行政運営機能の強化				○	○	○
		公共施設の効率化や統合化の検討				○	○	○
わかりやすい情報発信と情報公開の推進					○	○		

重点プロジェクト及び基本施策指標一覧

重点プロジェクト

	施策	指標	現状値	目標値	単位
進 実と連携の促進 体制の再編 I 地域医療	24時間体制の救急医療への対応	市内の24時間体制の救急医療への対応	0	1	か所
	地域かかりつけ医機能の普及啓発	地域かかりつけ医の普及啓発	0	4	回
	高齢者施設や福祉施設の充実	高齢者が安心して住み続けられる環境への満足度	30	50	%
充実 環境と教育の II 安心して 子育てできる	給食費の無償化	学校給食の満足度	-	80	%
	通学費の助成制度	通学費の助成制度の満足度	-	80	%
	子育て支援環境の充実と強化	この地域で子育てしたいと思っている人の増加割合	90	92	%
	I C T教育の推進	I C T教育に関する授業の実施	-	160	回
創出 な地域産業の III 基幹産業 の再生と新たな	新規就農支援と移住・定住施策の強化	農業をしたい移住者の誘致	0	10	人
	北浦複合団地等を活用した産業誘致	企業誘致件数	4	8	件
	観光と農業を融合した交流人口の拡大	観光交流人口	559	1,000	千人/年
構築 る社会基盤の IV 命と暮らしを守る	防災・減災政策の推進	防災協定を締結している企業等の数	54	70	社
	市民と協働による地域防災体制の強化	個別避難計画の作成済み世帯率	3	100	%
	避難所等の環境整備と機能強化	指定避難所における非常用電源・衛星通信設備の整備率	43	100	%
	デジタルと共助による防災体制の構築	なめがたエリアテレビの受信可地域率	-	100	%
機能の強化 V 生活の利 便性や安全性 を高める都市	新たな地域拠点の整備	施設の年間利用者数	-	500	千人
	便利で使いやすい公共交通の充実	公共交通利用満足度（満足傾向）	70	75	%
	安心できる消費生活環境の推進	センターへの相談による解決した（斡旋）件数	10	10	件/年
構築 と効果的な行政運営 VI 健全な財政基盤	デジタルを活用した市民サービスの充実	オンライン手続き利用率	50	70	%
	三庁舎体制による効果的な行政運営機能の強化	行政サービスに関する市民満足度（満足傾向）	-	80	%
	公共施設の効率化や統合化の検討	公共施設に関する市民満足度（満足傾向）	-	80	%
	わかりやすい情報発信と情報公開の推進	情報発信に関わっている市民、地域関連団体の数	7	15	団体

1 健康・福祉・子育て

	施策	指標	現状値	目標値	単位
1-1 健康づくり	各種健診事業の充実	特定健康診査受診率	40	45	%
		特定保健指導率	62	65	%
	健康づくり推進事業	健康教育実施回数	30	33	回
		市の健康課題を理解できたと答えた健康教室参加者の割合	100	100	%
		生活習慣を改善するきっかけになったと答えた健康教室参加者の割合	100	100	%
	健康活動を持続するモチベーション維持	教室終了後、活動継続している自主グループ数	13か所	維持	-
予防接種事業	麻しん風しん混合（MR）ワクチン2期接種率	92	95	%	
医療体制 1-2	地域医療（救急）体制整備事業	市内の新規開業医療機関	0	1	か所
	地域医療・救急医療の現状の周知啓発	広報誌や市民向け講演会など周知啓発の実施	4	8	回
	オンラインを活用した医療提供体制の確保	オンライン診療（一次救急）の実施	0	1	か所
1-3 地域福祉	社会福祉協議会助成事業	健全運営のための助成	40	45	%
	福祉事務所の設置	福祉行政サービス提供体制の充実	35	40	%
	支援を必要とする方への見守り体制の強化	民生委員による訪問活動の充実	45	50	%
	避難行動要支援者登録制度の活用	民生委員による該当者への意思確認作業	60	65	%
	戦没者追悼式の継続的な開催	英霊に対する弔意を示すための取組の継続	1	1	回
1-4 児童福祉 子育て支援	子ども・子育て支援事業	待機児童数	0	0	人
	こども家庭センター事業	この地域で子育てしたいと思っている人の増加割合	90	92	%
	こども発達支援センター事業	育てにくさを感じた時の相談先を知っている人の割合	88	90	%
	産婦支援事業	産後ケアを十分に受けられたと答えた母の割合	84	88	%
	児童虐待防止対策の充実	乳幼児期に体罰や暴言、ネグレクト等によらない子育てをしている親の割合	81	85	%
1-5 高齢者福祉	見守りネットワークの仕組みづくり、高齢者世帯の実態把握と見守り活動	見守りネットワーク参加団体数	47	50	団体
	介護予防・健康づくりの推進	シルバーリハビリ体操教室の開催回数	26	40	回
	認知症の人や家族を地域や職場などで温かく見守る仕組みづくり	認知症サポーターの増加	1,933	2,200	人
		認知症サポーター養成講座の受講者数	2,500	3,000	人
緊急通報システムの整備	緊急通報システム設置件数	172	190	件	
障がい者福祉 1-6	障がい者支援相談	障がい者支援相談窓口数	1	1	か所
	スポーツを通じた社会参加の促進	障がい者スポーツ大会等の開催	2	3	回
	共同生活援助（グループホーム）の整備	共同生活援助施設（グループホーム）の施設数	4	6	か所
	障がい者の就労支援の強化	一般就労への移行者数	2	6	人
	障がいのある児童の療育の充実	児童発達・放課後等デイサービス事業所数	3	4	か所
1-7 社会 障 保	適切なケアマネジメントの実施促進	適正化によるケアプラン点検数	668	750	件

2 教育・文化・スポーツ

	施策	指標	現状値	目標値	単位
教育 幼児 2-1	幼、小中学校施設整備事業	施設整備率	100	100	%
	地域子育て支援の充実	講座・教室の開催回数	38	40	回
2-2 学校教育	非常勤講師配置事業	非常勤講師の配置	5	5	人
	学校給食センター施設整備事業	麻生・北浦の学校給食センターの統廃合	2	1	か所
	国際教育推進事業	英語検定3級合格者の割合	51.3	65	%
	魅力ある教育推進事業	「学校（幼稚園）へ行くのが楽しい」と感じる子どもの割合	91	100	%
	きめ細かな教育環境の充実	小中学校体育館空調設備設置率	43	100	%
2-3 青少年育成	二十歳のつどい事業	二十歳のつどい事業への参加率	73	80	%
	自然体験学習事業	青少年育成行方市民会議キャンプ事業参加者	40	40	人
	行方市高校生会との連携	行方市高校生会の参加者数	17	20	人
	ふれあいスタディ事業の推進	ふれあいスタディ事業への参加者数	441	450	人
	あいさつ・声かけ運動の推進	あいさつ・声かけ運動の実施回数	45	50	回
生涯学習 2-4	生涯学習環境整備事業	生涯学習講座の充実	30	30	件
	公民館活動推進事業	公民館の利用者数	39,462	42,000	人
	生涯学習活動の支援	生涯学習講座の参加者数	448	451	人
	人権教育の推進	人権教育の実施回数	7	8	回
2-5 文化芸術	文化財保護事業	指定文化財の維持・管理に係る支援件数	86	90	件
	文化活動の推進	文化活動イベントの参加者数	15,311	20,000	人
	文化協会の支援	文化協会に加盟する団体	134	140	団体
	市民文化祭の開催	市民文化祭の参加者数	2,849	3,000	人
	地域人材の活用	文化振興に係る地域ボランティアスタッフ	2	5	人
振興 スポーツ 2-6	文化、スポーツ施設運営事業	スポーツ施設の利用者数	99,053	100,000	人
	スポーツイベント等の充実	スポーツイベント参加者数	595	600	人

3 産業・観光・雇用

	施策	指標	現状値	目標値	単位
3-1 農林水産業	経営構造対策事業	スマート農業用機械の導入支援	6	20	件
	担い手の確保・育成	なめがた新規就農活力応援金交付者数	1	50	人
	就農相談会の開催	新規就農者数	13	100	人
		認定農業者数	324	350	人
	新規就農者育成総合対策事業の活用	新規就農者育成総合対策事業該当者数	5	25	人
		農業所得の向上	0	250	万円/戸
	地域計画の実現方針に向けた取り組み	農業産出額の維持	269	269	億円
経営耕地面積の維持		4,458	4,500	Ha	
3-2 商工業	消費生活の啓発、相談	消費生活講座の実施回数	3	10	回/年
	地場産業の成長支援	ビジネスプラン塾受講者の創業件数	2	2	件/年
	商工業活性化の支援	中小企業事業資金融資斡旋件数	85	100	件
		企業サイト登録件数	119	120	件
3-3 観光振興	帆引き船運行事業	見学船への乗船者数	360	450	人/年
	つくば霞ヶ浦りんりんロードの活用	本市におけるサイクリングイベント参加者数	73	500	人
		市内サイクルサポートステーション数	23	50	か所
	アントラーズホームタウンDMOと連携した事業の実施	広域イベントの実施	1	2	回/年
	観光交流拠点を活かしたイベントの実施	観光交流拠点のイベント実施	1	2	回/年
3-4 定住・移住	シティプロモーションの強化	マスメディア（パブリシティ）において取り上げられた件数	77	100	件
	空家等利活用の促進	空き家バンク成約件数	14	15	件
	お試し住宅の情報発信強化と利用拡大	お試し住宅利用件数	63	80	件
	移住者への経済的な定住支援	定住応援助成金交付決定数	141	150	件
3-5 企業誘致	学校跡地を活用した市内や近隣市に立地する中小企業への立地誘導	学校跡地への企業誘致件数	6	8	件
	食・農業関連企業の集積支援	食・農業関連企業の企業誘致件数	0	2	件
3-6 就労環境・雇用	地元企業と若者のマッチング推進	「なめがたお仕事情報局」求人登録件数	119	130	件
	現実感のある職場体験やインターンの実施	市内企業のインターンシップ実施件数	0	2	件/年

4 防災・環境・エネルギー

	施策	指標	現状値	目標値	単位
4-1 地域防災	交通安全運動推進事業	交通安全運動キャンペーン等による啓発活動	80	100	%
	自主防災組織育成	自主防災組織の防災訓練実施率	5	100	%
	地域防災力の強化	防災訓練実施数	1	2	回/年
	物資、資機材等の備蓄、調達体制の整備	備蓄倉庫定期点検数	1	2	回/年
	大規模災害時広域連携体制の整備	大規模災害時広域連携連絡会議数	0	1	回/年
4-2 空家対策	空家実態調査と管理不全住宅への対応強化	空家の実態把握及び進捗管理	10	100	%
	行方市空家等対策協議会の機能強化	定期的な空家等対策協議会の開催	0	1	回
	空家等利活用の促進(再掲)	空き家バンク成約件数(再掲)	14	15	件
4-3 保全・環境美化 生活環境	広域火葬場運営事業	火葬数	587	580	件
	水環境の保全	河川水質環境基準達成率(5河川のBOD)	100	100	%
	大気環境の改善	エコドライブをしている市民の割合(市民アンケート)	31.5	60	%
	不法投棄防止と環境美化	不法投棄の件数	55	0	件
	環境保全活動の促進・協働	霞ヶ浦・北浦一斉清掃大作戦参加率	100	100	%
4-4 リサイクル ごみ処理・	ごみ処理施設整備事業	最終処分場の埋立量	1,439	1,200	t
	一般廃棄物処理施設運営事業	リサイクル率	5.3	5.5	%
	廃棄物の適正な排出の指導	違法な野焼きの件数	7	0	件
	生活系ごみの減量化(リデュース)	生ごみ処理機器の補助件数	20	40	件
	事業系ごみの減量化(リデュース)	地域の環境保全活動への支援・参加をしている事業者の割合(事業者アンケート)	36.8	65	%
4-5 保全と共生 自然環境の	水質浄化運動推進事業	環境学習・キャンペーン等の実施数	2	3	件
	身近な自然環境の保全と循環型社会の形成	親しめる水辺があることに対する満足度(市民アンケート)	41.8	75	%
	多自然型の水辺の保全	霞ヶ浦・北浦の水辺保全活動実施数	2	10	件
	水辺の利活用の推進	水のきれいさに対する満足度(市民アンケート)	25.2	50	%
	農地の保全	有害鳥獣の捕獲数	910	1,000	頭
4-6 地球温暖化対策 エネルギー・	新エネルギー推進事業	新エネルギー関連事業数	0	1	事業
	CO ₂ 削減のための取組の推進	CO ₂ の見える化活用件数(累積)	0	50	件
	省エネルギー、再生可能エネルギー利用の推進	再生可能エネルギーを導入している公共施設及び公用施設	0	1	施設
	地球温暖化に関する情報収集や気候変動適応策の推進	公共施設及び公用施設のCO ₂ 削減量	0	50	%
	地球温暖化対策実践の推進	暮らしの中で節電を心がけている市民の割合(市民アンケート)	60.4	80	%

5 暮らし・インフラ

	施策	指標	現状値	目標値	単位
5-1 河川整備 ・ 道路	基幹市道整備事業	幹線道路整備事業（特防・防補含む）の整備延長	352	2,370	m
	生活道路整備事業	生活道路整備事業の整備延長	195	4,502	m
	通学路整備事業	通学路整備事業の整備延長	150	350	m
	農道整備事業	農道整備事業の整備延長	228	260	m
	河川改修事業	河川改修事業の整備延長	130	180	m
	河川維持補修事業	河川維持補修件数	—	24	件
	道路維持補修事業	道路維持補修件数	—	360	件
5-2 公共交通	公共交通確保対策事業	市営路線バス利用者数	13,299	14,000	人
		乗合タクシー利用者数	11,468	12,000	人
		広域路線バス利用者数	87,106	88,000	人
	情報提供・案内整備	公共交通マップの作成、PR回数	19,000	20,000	部
	サービス再編・最適化	運行効率（乗車率）	9	17.8	%
利用環境の整備、利用促進	公共交通利用促進イベント	1	3	回	
5-3 市街地形成 ・ 土地利用	行方市立地適正化計画の策定	令和8年度策定 (概ね5年ごとに見直し)	1	1	件
5-4 下水道事業	流域関連公共下水道事業	水洗化率	77	100	%
	特定環境保全公共下水道事業	水洗化率	70	100	%
	農業集落排水整備事業	水洗化率	76	100	%
	下水道経営戦略	経費回収率	60	100	%
	下水道維持管理デジタル化推進事業	管路台帳・施設情報デジタル化率	50	100	%
5-5 水道事業	上水道整備事業	行方市水道ビジョン達成率	65	100	%
	配水の災害対応力の強化	重要施設の耐震化率	10	25	%
	上水道維持管理の高度化	管路台帳・施設情報デジタル化率	80	100	%
	安全で安定した水の供給の確保	年間漏水事故・水質事故発生回数	42	10	回
	水道普及率向上・供給量適正化	有効給水量率	85	95	%
5-6 緑地 ・ 公園	既存公園の補完的整備	維持管理実施率	—	100	%
	安全性・快適性の向上	遊具の点検実施率	—	100	%

6 行政マネジメント

	施策	指標	現状値	目標値	単位
6-1 行政サービス	職員研修の充実	職員の研修受講率	96.63	100	%
	電子自治体の推進	オンライン手続き利用率	50	70	%
	既存施設の長寿命化	既存施設の現状把握のうえ 長寿命化への検討・調整の 推進	20	50	%
	公共機能集約事業	施設集約の検討・調整のうえ 計画推進	10	40	%
	市民参加型の行政運営と 情報公開の推進	情報公開に関する満足度	71	100	%
	情報伝達の充実	情報伝達サービスに関する 満足度	71	100	%
6-2 行財政運営	財務会計システム整備事業	適切な事務事業評価の実施	50	100	%
	財政健全化と持続可能な 基盤の確立	基金残高（財政調整基金）	22	22	億円
	デジタル化と 新たな公共経営の導入	オンライン手続きの利用率	50	70	%
6-3 男女共同参画	男女共同参画事業	審議会、委員会等委員に おける女性比率	24	40	%
	女性の活躍支援	女性活躍推進に関連した 研修会等の実施回数	1	2	回
	男性の家庭・地域参加促進	率先して家事・育児・介護へ 参加する男性を市報等で紹介 し関係課と連携した事業展開 の実施回数	0	3	回
	相談体制と安全確保	相談件数	0	5	件
6-4 コミュニティ地域	ふれあいスタディ事業の推進 （再掲）	ふれあいスタディ事業への 参加者数（再掲）	441	450	人
	あいさつ・声かけ運動の推進 （再掲）	あいさつ・声かけ運動の 実施回数（再掲）	45	50	回
6-5 広域連携	医療・福祉・防災ネットワー クの充実	医療・介護連携協定締結数	2	3	件


行方市の由来/市章/市の花・木・鳥/市民憲章

行方市の由来

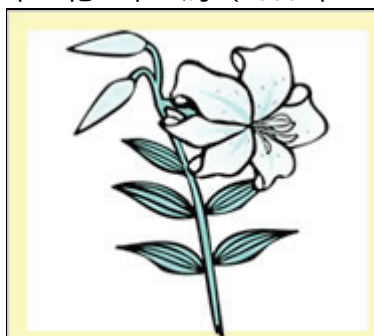

地名の「行方」は、ヤマトタケルノミコトが「行細（なめくわ）し」と表現したことに由来するといわれており、奈良時代初期（713年）に編さんされた「常陸国風土記」に登場する地名が多く残る歴史がとて深いまちです。

古くから水運の要衝として栄え、江戸時代には麻生藩の陣屋町や水戸・江戸を結ぶ水運の要地でした。西に霞ヶ浦、東に北浦を擁し、雄大な湖での鯉やワカサギの漁業、豊かな行方台地での農業を暮らしの支えとして栄えてきました。

市章（2005年9月2日制定）

	<p>行方市の「N」と帆引き船の帆をモチーフとした市章です。 3つの帆は、麻生町・北浦町・玉造町を表しています。それぞれの色は、赤『降りそそぐ太陽』、青『霞ヶ浦・北浦』、黄緑『豊かな自然』をイメージしています。 行方市の発展と飛躍を表現しています。</p>
---	--

市の花・木・鳥（2006年12月1日制定）

		
<p>－花－ヤマユリ（山百合） ヤマユリは、香り高い優雅な花で、環境の良い所に自生します。豊かな自然との共生を目指す行方市にふさわしい花です。</p>	<p>－木－イチヨウ（銀杏） イチヨウは、美しい黄葉をみせる高木で、樹勢が強く大空に伸び伸びと成長します。活力と創造あふれるまちづくりを目指す行方市にふさわしい木です。</p>	<p>－鳥－シラサギ（白鷺） シラサギは、水辺などをおおらかに美しく舞う鳥で、同じ場所になかまで巣をつくります。心ふれあうまちづくりを目指す行方市にふさわしい鳥です。</p>

市民憲章（2008年9月2日告示）

<p>私たち行方市民は、湖と大地の恵みに感謝し、歴史ある郷土に誇りと愛着をもち、共に学び、共に汗して、ふれあいを大切にした、明るく住みよいまちをつくるため、ここに憲章を定めます。</p>	<p>やさしい自然 かがやく人 わたしたちがつくる 魅力あるまち、行方市</p>
---	--

行方市の指定文化財一覧

行方市の指定文化財

NO.	指 定	種 類	名 称	所在地	管 理 者	指定年月日
1	国	建造物	西蓮寺 仁王門	西蓮寺	西蓮寺	S25. 8. 29
2	国	建造物	西蓮寺 相輪櫓	西蓮寺	西蓮寺	S25. 8. 29
3	県	建造物	万福寺 阿弥陀堂	羽生	万福寺	S45. 9. 28
4	県	建造物	熊野神社本殿（附棟札8枚）	島並	熊野神社	H 7. 1. 23
5	県	建造物	大場家住宅（主屋，表門，通用門）	玉造甲	公益財団法人大山守大場家保存協会	H 1. 4. 6
6	県	建造物	万福寺 仁王門	羽生	万福寺	S45. 9. 28
7	県	建造物	旧畑家住宅（麻生藩家老屋敷記念館）附表門1棟	麻生	行方市教育委員会	H20. 11. 17
8	県	彫 刻	木造薬師如来坐像	西蓮寺	西蓮寺	S33. 3. 12
9	県	彫 刻	阿弥陀如来立像及び両脇侍像	羽生	万福寺	S33. 3. 12
10	県	彫 刻	木造不動明王坐像	芹沢	法眼寺	S41. 3. 7
11	県	彫 刻	如意輪観音坐像（銅像）	小幡	観音寺	S49. 3. 31
12	県	工芸品	銅鐘	玉造乙	宝幢院	S35. 12. 21
13	県	古文書	鳥名木家文書	水戸市	茨城県立歴史館（寄託）	H 6. 1. 26
14	県	天然記念物	小高のカヤ	小高	行方市教育委員会	S33. 3. 12
15	県	天然記念物	西蓮寺大イチョウ一号，二号	西蓮寺	西蓮寺	S39. 7. 31
16	市	建造物	化蘇沼稻荷神社	内宿	化蘇沼稻荷神社	S48. 3. 1
17	市	建造物	常福寺 山門	沖洲	常福寺	S50. 1. 31
18	市	建造物	円勝寺 山門	八木蒔	円勝寺	S50. 1. 31
19	市	建造物	橘郷造神社本殿	羽生	橘郷造神社	S50. 1. 31
20	市	建造物	八幡神社本殿	八木蒔	八幡神社	S50. 1. 31
21	市	建造物	井上神社本殿	井上	井上神社	S50. 1. 31
22	市	建造物	観音寺 仁王門	小幡	観音寺	S52. 12. 4
23	市	建造物	中根八幡神社本殿	中根	中根八幡神社	S61. 7. 28
24	市	建造物	常光院 山門	小高	常光院	S62. 9. 30
25	市	絵 画	山越阿弥陀図	小幡	観音寺	S52. 12. 4
26	市	彫 刻	阿弥陀如来及び両脇侍像	根小屋	花蔵院	S59. 9. 29
27	市	彫 刻	不動明王立像	根小屋	花蔵院	S59. 9. 29
28	市	彫 刻	地藏菩薩坐像	根小屋	花蔵院	S59. 9. 29
29	市	彫 刻	薬師如来立像	小牧	鉾薬師堂	S59. 9. 29
30	市	彫 刻	日光・月光菩薩立像	小牧	鉾薬師堂	S59. 9. 29
31	市	彫 刻	十一面観世音菩薩立像	小高	皇徳寺	S59. 9. 29
32	市	彫 刻	千手観音坐像	矢幡	観音寺	S62. 9. 30
33	市	彫 刻	持福院 釈迦如来坐像	手賀	持福院	H 3. 12. 15
34	市	彫 刻	常福寺 隨身立像	水戸市	茨城県立歴史館（寄託）	H 3. 12. 15
35	市	彫 刻	木造虚空蔵菩薩坐像	行戸	行戸区長	H 6. 3. 25
36	市	彫 刻	万福寺 木造阿弥陀如来立像	羽生	万福寺	H15. 8. 11
37	市	彫 刻	木造不動明王坐像	小高	小高山不動院	H17. 7. 21
38	市	彫 刻	銅造十一面観音懸仏残欠	小高	小高山不動院	H17. 7. 21
39	市	彫 刻	木造阿弥陀如来坐像	小牧	普門寺	H17. 7. 21
40	市	彫 刻	木造阿弥陀如来立像	小牧	普門寺	H17. 7. 21
41	市	彫 刻	木造十二神将立像	小牧	鉾薬師堂	H17. 7. 21
42	市	彫 刻	銅製薬師如来懸仏残欠	五町田	個人	H17. 7. 21
43	市	彫 刻	木造菩薩坐像	石神	熊野神社	H17. 7. 21
44	市	彫 刻	木造不動明王立像	石神	熊野神社	H17. 7. 21
45	市	彫 刻	木造天部立像	石神	熊野神社	H17. 7. 21

NO.	指 定	種 類	名 称	所在地	管 理 者	指定年月日
46	市	彫 刻	木造釈迦如来坐像	富田	一乗寺	H17. 7. 21
47	市	工芸品	玉造大宮神社 鯨口	玉造乙	大宮神社	S62. 6. 18
48	市	工芸品	銅独鈷杵	芹沢	個人	S62. 6. 18
49	市	書 跡	六十六部(念心・圓心)納経 受納証	白浜	成光寺	H 2. 11. 19
50	市	歴史資料	御頭勤番帳	宇崎	嬪野神社	S53. 6. 21
51	市	歴史資料	麻生御殿向表御間取	麻生	行方市教育委員会	S62. 9. 30
52	市	考古資料	銅鏡	浜	個人	H 1. 3. 20
53	市	有形民俗文化財	獅子頭	麻生	八坂神社	S59. 9. 29
54	市	無形民俗文化財	羽生ばやし	羽生	羽生ばやし保存会	S50. 1. 31
55	市	無形民俗文化財	どぶろく祭	青沼	春日神社	S59. 9. 29
56	市	無形民俗文化財	麻生祇園馬出し祭	麻生	八坂神社	H 2. 11. 19
57	市	無形民俗文化財	西蓮寺常行三昧会	西蓮寺	西蓮寺	H13. 3. 30
58	市	史 跡	成田早川貝塚	成田	行方市教育委員会	S48. 3. 1
59	市	史 跡	石神遺跡	沖洲	行方市教育委員会	S50. 1. 31
60	市	史 跡	木崎城跡	内宿	内宿香取神社	S61. 7. 28
61	市	史 跡	三昧塚古墳	沖洲	行方市教育委員会	H 2. 8. 23
62	市	史 跡	古塚の碑	富田	行方市教育委員会	H 2. 11. 19
63	市	天然記念物	小幡観音寺境内の大椎	小幡	観音寺	S48. 3. 1
64	市	天然記念物	内宿自性寺境内のカヤ	内宿	自性寺	S48. 3. 1
65	市	天然記念物	吉川鷲峯の榎	吉川	個人	S48. 3. 1
66	市	天然記念物	イヌマキ	玉造甲	個人	S58. 11. 24
67	市	天然記念物	スダジイ	芹沢	個人	S58. 11. 24
68	市	天然記念物	カヤノキー号/カヤノキニ, 三号	八木蒔	円勝寺/個人	S58. 11. 24
69	市	天然記念物	スギ	玉造乙	大宮神社	S58. 11. 24
70	市	天然記念物	ナギ	麻生	常安寺	S59. 9. 29
71	市	天然記念物	息栖神社樹叢	矢幡	息栖神社	S59. 9. 29
72	市	天然記念物	スギ	青沼	春日神社	S59. 9. 29
73	市	天然記念物	クスノキ	井上	個人	S61. 7. 4
74	市	天然記念物	カキの化石床	浜	個人	S61. 7. 4
75	市	天然記念物	旧象(トロゴンティリー)歯 の化石	水戸市	茨城県立歴史館 (寄託)	S61. 7. 4
76	市	天然記念物	化蘇沼稻荷神社境内のモミ	内宿	化蘇沼稻荷神社	S61. 7. 28
77	市	天然記念物	成田香取神社境内のシイ	成田	成田香取神社	H10. 5. 21
78	市	天然記念物	長野江香取神社のモミ	長野江	長野江香取神社	H14. 10. 3
79	市	彫 刻	万福寺 金剛力士 阿形 吽形	羽生	万福寺	H23. 5. 26
80	市	彫 刻	圓通寺 木造阿弥陀如来坐像	次木	圓通寺	H23. 5. 26
81	市	考古資料	大六天	三和	高貴神社	H26. 6. 26
82	市	史 跡	高須の一本松跡	玉造甲	行方市教育委員会	H26. 6. 26
83	市	建造物	大宮神社 本殿	玉造乙	大宮神社	H29. 6. 26
84	市	無形民俗文化財	山田八坂神社祇園祭	山田	山田八坂神社	R1. 12. 26
85	市	建造物	八王子神社 本殿	行方	八王子神社	R4. 7. 25
86	市	無形民俗文化財	大宮神社例大祭	玉造乙	大宮神社	R7. 8. 12

策定の経過

日程	項目	内容
2025年 7月	市民意識調査	対象：行方市在住の満18歳以上の全市民 方法：インターネット調査、一部紙調査
10月16日	第1回行方市まち・ひと・しごと創生本部	行方市総合計画及び総合戦略の策定について等
11月1日	高校生による未来のまちづくりを考える会 －行方市みらいづくり会議－	「若い人が行方市に住み続ける」または「行方市に戻って暮らす」ためのまちづくりを考える
11月12日	第1回なめがた未来のまちづくり協議会	行方市総合計画及び総合戦略の策定について等
12月9日	行方市の働く場づくりワークショップ	行方市の特徴から新たな仕事づくりの可能性を発想
12月15日	行方市に新しい人の流れをつくるワークショップ	本市の特性を踏まえた持続的な「関係人口」づくりを考える
12月21日	行方市の結婚・出産・子育ての希望をかなえるワークショップ	行方市の子育てに関する課題、必要な支援を深掘りし、具体的な取組みを考える
2026年 1月15日	第2回行方市まち・ひと・しごと創生本部	行方市総合計画・総合戦略素案について等
1月19日	第2回なめがた未来のまちづくり協議会	行方市総合計画・総合戦略素案について等
3月5日	第3回なめがた未来のまちづくり協議会	行方市総合計画・総合戦略案について等

なめがた未来のまちづくり協議会

	区分	氏名	所属等
1	市議会の代表	宮内 守	行方市議会議長
2	市教育委員会の代表	大崎 あい子	行方市教育長職務代理者
3	産業関係者	羽出道 雄	J Aなめがたしおさい営農経済部長
4	産業関係者	市塚 薫	常陽銀行麻生支店長
5	産業関係者	福田 潤	上山鉾田工業団地代表
6	産業関係者	松田 拓朗	茨城新聞鹿嶋支社長
7	まちづくりに関し知識及び経験を有する者	秋山 義継	拓殖大学 名誉教授 (会長)
8	市長が必要と認める者	成島 修	行方市区長会長
9	市長が必要と認める者	理崎 道子	行方市民生委員児童委員
10	市長が必要と認める者	阿部 浩幸	行方市消防団長
11	市長が必要と認める者	羽鳥 悦子	(副会長)
12	市長が必要と認める者	越山 実希	

行方市総合計画・総合戦略

発行：行方市

発行年月日：令和8年（2026年）3月

編集：行方市企画部企画政策課

〒311-3892 茨城県行方市麻生 1561-9（麻生庁舎）

<https://www.city.namegata.ibaraki.jp/>

